



愛媛県内議会トップ10公開 1位は新居浜市議会
続く松山市議会 ともに全国300位ランクイン
「議会改革度調査2017」ランキング 早大マニフェスト研調べ

地方から政治を変える取り組みを行う早稲田大学マニフェスト研究所は8月28日、2017年度「議会改革度調査」の愛媛県内ランキング上位を公開しました。

前年より大きく順位を上げた新居浜市が1位になりました。続く松山市も前年より順位を上げ、2年連続でともに全国300位以内に入りました。

▽詳細は以下のURLからご覧ください

<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>



▼愛媛県内の議会ランキングTOP10

※総合順位の300位以下、前年未回答は「-」と表記。 ※愛媛県内は17議会が回答（回答率81%）

順位	議会名	総合順位	前年比
1	新居浜市議会	51	+173
2	松山市議会	146	+62
3	愛媛県議会	-	-
4	今治市議会	-	-
5	西予市議会	-	-
6	伊予市議会	-	-
7	松前町議会	-	-
8	四国中央市議会	-	-
9	久万高原町議会	-	-
10	西条市議会	-	-

■TOP4 議会の特徴

- ・ 1位【新居浜市議会】「新居浜市先人を未来につなぐ条例」を地方創生特別委員会にて提出し可決。市民との意見交換を通し多様な意見を政策形成に反映させるため「議会フォーラム2017」を開催。
- ・ 2位【松山市議会】保護者の参加が可能な子ども市議会を開催し、幅広い世代に対して議会活動のハードルを低くする取り組みを実施している。大学生限定の議会報告会も大学構内で開催している。
- ・ 3位【愛媛県議会】司書を常駐しレファレンス機能を有した議会図書室を完備。図書館の機能強化策をまとめたアクションプランも策定している。「愛媛県スポーツ推進条例」を議員提案で可決。
- ・ 4位【今治市議会】今治市中学生議会を実施し意見を市政に反映している。議会基本条例は4年ごと検証しホームページ上で報告。市内4会場において議会報告会を開催し、169名の参加があった。

▼議会改革度調査2017について

【調査概要】 2018年2月下旬にメールや郵送で調査依頼を全地方議会に送付し1,318議会が回答。（回答率74%）。2010年度から今回で8回目の調査となる。

※詳細：<http://www.maniken.jp/gikai/2017gaiyo.pdf>

◇ 今後、「議会改革度調査2017」の新たな情報は早大マニ研HPで公開します。